

富山県中小企業家同友会

経営者大学第18期のご案内

～幅広い学びを通して、経営者としての総合力を向上させることを目指そう！～

2002年にスタートした経営者大学も18期を迎えました。私たち中小企業が経営を維持発展させていくためには、社員を採用・教育し、その能力を主体的に発揮する仕組みや環境をつくるのが大切です。

そのためには、経営者の力量を更にアップさせるだけでなく、経営理念を社員と共有して、社員がイキイキと働ける組織や風土に、会社を変革していく必要があります。

第18期は、激変する経営環境をあらためて再確認すると共に、“持続可能な企業や地域の在り方を探り、地域社会に根差す私たち中小企業の役割への理解を深め、地域づくりを自社の課題として捉えて取り組もう”という視点から内容を組み立てました。

講師には、富山大学のご協力による各分野のエキスパートに協力頂きました。

現在の経営環境を「全員経営」で打破していく！という視点で、これからの方向性や展望を考えるヒントと勇気が湧いてくる内容であると確信しております。 **ぜひ、幹部の皆さんと一緒に参加ください。**

経営者大学の目的：激動期を確かに生きるための知識を様々な角度から学び、これからの社会と経営の発展方向を洞察し、「共育」力を身につけます。

《募集要項》

- 対象 経営者・後継者・幹部社員
 - 日程 11月20日（水）、12月9日（月）、2020年1月23日（木）全3講
*全講出席者には、修了証授与
 - 会場 富山大学 生涯学習部門 第一学習室（申込者には案内図送付）
 - 時間 18：00～21：00 **時間厳守！！**
 - 内容 カリキュラムは裏面参照
＜主な進め方＞ 講義＋グループ討論＋補足講義が基本ですが、内容によっては異なります。
 - 定員 30名
 - 受講料 会員企業一人12,000円（同一企業で複数参加の場合は、2人目からは6,000円）
会員外企業一人20,000円 *単講受講、1回6,000円
 - 申し込み FAX：076-452-6116 TEL：076-452-6006 e-doyu
- 主催：富山県中小企業家同友会 人を生かす経営推進協議会 協賛：富山大学地域連携推進機構生涯学習部門
- 切 り 取 り 線



経営者大学 第18期 参加申込書

会社名

	参加者氏名(フリガナ)	役 職	年 齢	単講受講希望の場合は講座番号記入
1				
2				
3				

第18期経営者大学<カリキュラム>

日時・講師		テーマ・学ぶポイント
第 1 講	<p>11月20日(水)</p> <p>講師 宮一志氏</p> <p>富山大学 人間発達科学部 発達教育学科 教授 富山大学附属病院 小児発達神経科医師</p>	<p>「発達障害とはなんでしょう？」</p> <p>最近、発達障害という言葉がよく聞かれるようになりました。 発達障害は、脳の働き（認知機能）の生まれもった偏りにより、日常生活に困難をきたしている状態のことです。発達障害はASD（自閉症スペクトラム、アスペルガー症候群・広汎性発達障害）、ADHD（注意欠如多動性障害）、LD（学習障害）、DCD（発達性協調運動障害）などに分類され、知的障害も広い意味での発達障害に含まれます。</p> <p>発達障害のある人は、約束やしなければいけない用事をよく忘れてたり、指示された仕事や課題を計画通りに行うことができなかつたり、相手が嫌がるようなことを言ったり・したりするなど、さまざまな問題を起こしてしまうことがあります。</p> <p>このような問題は誰でもあることであり、そのために発達障害とは何なのか、本人も周囲もわかりにくいことがあります。</p> <p>今回の講座で、発達“障害”とは何なのか？少し理解を深めてもらえたいと思います。</p>
第 2 講	<p>12月9日(月)</p> <p>講師 堀田裕弘氏</p> <p>富山大学 都市デザイン学部 副学部長 教授</p>	<p>「SDGs・地域活性化・企業経営の関連性を整理する」</p> <p>国連が定めた世界的ゴールSDGs、少子高齢化で課題となっている地域活性化、地域社会に根差す中小企業経営、この3つのスケールの異なった観点の関連性をPB形式でグループ討議しながら整理します。</p> <p>グループ討議には学生達も参画し、企業経営者と学生との混成グループを作ることによって世代を超えた討議が可能となり、3つの観点の共通点・相違点などを整理し見える化することで、今後の企業経営の改善のヒントとして頂きます。</p> <p>参加者には、事前学習として、SDGs・地域活性化に関するさまざまな取り組み事例の事前調査をしていただきます。</p>
第 3 講	<p>2020年</p> <p>1月23日(木)</p> <p>講師 馬駿氏</p> <p>富山大学 経済学部 極東地域研究センター 教授</p>	<p>「不確実性の高い経営環境における企業経営」</p> <p>国際競争がますます激しくなっている一方、日本の労働力人口が減少しつつあります。そのため、今日の経営環境の不確実性が過去と比べられないほど高くなっています。そのなか、日本企業、とりわけ地方の中小企業が持続的な競争優位を獲得するためには、企業のダイナミック・ケイパビリティを如何に高めていくかが非常に重要な課題となるでしょう。</p> <p>以上の問題意識をふまえ、本講義では以下3つの課題を中心に検討していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 今日の経営環境における不確実性や複雑性をどうとらえるべきか。 ② 不確実性の高い経営環境において、経営者にはどのような役割と能力を求めているか。 ③ 求められる能力をいかに形成し、そしてその能力を生かして戦略的役割を果たすべきか？ <p>講義では、関連する知識を学びながら、実際のビジネスケースを参加者と一緒にディスカッションします。</p>